

被害に遭わないためのワンポイント

自転車盗

必ず鍵を掛ける。ワイヤーの鍵など補助鍵を取り付けましょう。補助鍵は建物などに固定すると更に効果が増します。長時間自転車を放置することはなくしましょう。

空き巣

留守にする時は、必ず戸締りを！ワンドアツーロックの実践を心がけましょう。センサーライトを付けるのも簡単に効率のよい防犯対策となります。

車上ねらい

「ちょっとだけだから」と鍵を掛けずにいると、このスキにも泥棒は狙っています。わずかな時間でも鍵を掛けましょう。車内にはバッグなどを置かないようにしましょう。



我が家の防犯対策は万全ですか

年末年始の交通安全運動と同期間、事件事故防止運動が合わせて実施されます。町防犯団体が年末年始の特別警戒にあたります。お正

月を家族でめでたく迎えるために、ここでは、左下の表に見る発生件数が多いもの（空き巣・車上ねらい・自転車盗）について、ちょっとしたことで効果がある、被害に遭わないためのワンポイントを紹介いたします。是非参考にしてください。

鏡石町犯罪発生件数（1月～10月）

区分	空き巣	忍び込み	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	車上ねらい	自販機ねらい	計
18年度	5	0	1	2	39	16	10	73
17年度	4	1	3	0	24	23	9	64
前年比	1	-1	-2	2	15	-7	1	9

わたしたち、僕たちがTPTです。

少年による少年のための非行防止活動推進員（通称TPT）は、平成15年に発足して以来、非行防止活動に力を注いでいます。メンバーは町内の小・中・高校の生徒達で構成されています。

具体的な活動は、ショッピングセンターでの広報活動、環境整備、少年の主張大会の運営補助などです。

今後も積極的に活動していきますので、活動を見かけたら応援してください。赤色の帽子が目印です。



タイヤのナット締め忘れていませんか

冬を目前にして、スタッドレスタイヤに交換する時期となりました。もう交換された方は、締め忘れなどありませんか。

この時期、タイヤの脱輪などによる事故が発生しています。ナット類の締め付け不足、仮締め後の締め付け忘れなどによる理由がほとんどです。ご家庭でタイヤ交換される方は以上のようなことに十分注意してください。



“絶対”大丈夫と思っていないませんか？

アルコールが運転に及ぼす影響を見てみましょう



運動の内容は

12月10日から来年1月7日までの29日間、年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動が実施されます。

- ① 飲酒運転の追放
 - ② 夕暮れ時及び夜間の歩行者・自転車乗車中の交通事故防止
 - ③ 後部座席を含む全席シートベルト着用の徹底
- 以上3点を運動の重点としています。

飲酒運転は絶対に危険です。

多くの人は、酒に強い人の方が運転への影響が強いと思いがちです。右下のグラフを見てみると、酒の強い弱いが反応時間に影響しないことがわかります。アルコールの血中濃度が上がる、運動能力だけではなく、視力まで低下してしまいます。この血中濃度の上昇はお酒の強い弱いには関係なく一緒なのです。酒に強いからといって、ダメなものはありません。

このように飲酒運転は交通事故を引き起こす最も重大な要因です。「飲んだら乗るな」を徹底するようにしましょう。

12/10~17 年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動を展開

安心して安心な生活を送ることはみんなの願いです。「飲んだら乗るな」はすべてのドライバーの共通認識ですが、どのようになれば悲惨な交通事故は防ぐことができるでしょうか。この時期は、忘年会や新年会などお酒を飲む機会が多くなります。ちょっとした気の緩みが重大な事故を引き起こします。また、空き巣、車上ねらいなど、私たちの生活は常に危険と隣り合わせです。今月号では悲惨な交通事故に遭わないよう、被害に遭わない安全対策などを特集します。

飲酒運転に対して適用される現行規定

飲酒運転に対する罰則

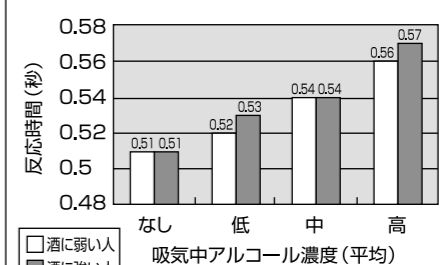
酒酔い運転 酒に酔った状態（アルコールの影響により正常な運転ができないおそれがある状態）で運転	3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
酒気帯び運転 政令で定める基準（吸気1リットルに0.15mg）以上にアルコールを保有する状態で運転	1年以下の懲役又は30万円以下の罰金

運転免許の行政処分

	取締りを受けた場合	不注意により死亡事故を起こした場合
酒酔い運転で	25点→免許取消し（欠格期間2年）	45点→免許取消し（欠格期間5年）
酒気帯び運転で（0.25mg/ℓ以上）	13点→免許停止	33点→免許取消し（欠格期間2年）
酒気帯び運転で（0.15mg/ℓ～0.25mg/ℓ）	6点→免許停止	26点→免許取消し（欠格期間2年）

※ 上記行政処分は、過去3年以内に運転免許の停止がなく、欠格期間終了後5年以内でもない者の場合
※ 運転者を助け、救った者も処分の対象となる。

吸気中アルコール濃度別、酒の強さ別の反応時間



資料：警視庁HP

